

道路の改良

禁轉載



第十卷 第九號

社団法人道路改良發行

アスカル

アスファルト

サスペンション

混合式道路舗装用並ニ電車

軌道絶縁ニ最モ適當ス

東京市電氣局御用

アスファルト

エマルジョン

注入式道路舗装用並ニ防水

耐酸 絶縁

鐵道省電氣事務所御用

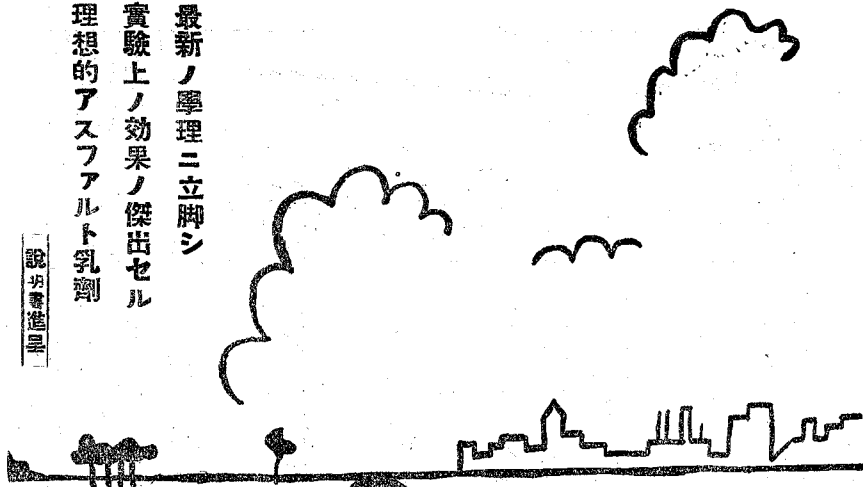
東京市下谷區上野櫻木町二二

アドルフ・メタル株式會社

電話 下谷 〇〇五五

最新ノ學理ニ立脚シ
 實驗上ノ効果ノ傑出セル
 理想的アスファルト乳劑

説明書進呈



特長

加熱不要
 施工簡易

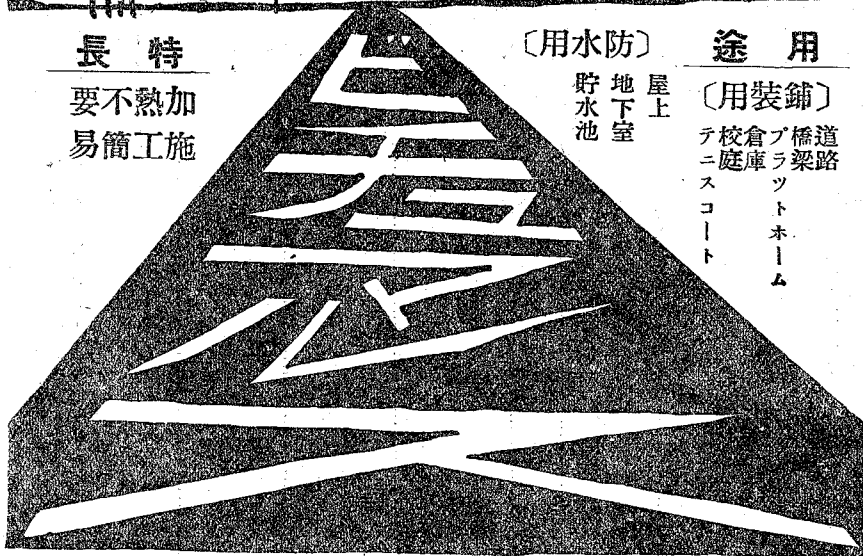
〔防水用〕

屋上
 地下室
 貯水池

用途

〔裝飾用〕

道路橋樑
 プラタホーム
 倉庫
 校庭
 スコート



日本液体アスファルト工業株式會社

〒100 東京都千代田区山下四六二(2)番電話

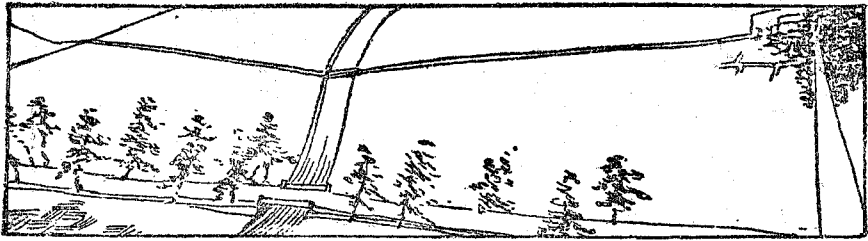
日本ビッチマール舗装工業株式會社

〒100 東京都丸の内五番館電話

ビッチマール工業株式會社

〒100 大阪府西成区賣堀南一、八番電話





道路の改良 第十一卷 第九號 目次 昭和四年九月一日發行

口繪 工事中の濱名橋

卷頭言.....(二)

論說

緊縮政策と道路改良.....藤原俊雄(三)

時論

現内閣に望む.....大村美智(三)

研究

アスファルト煉瓦舗装に就て(二).....三木榮三(七)

路床の性状と舗装(二).....高田昭(二四)

神奈川縣で施行した簡易舗装に就て(一).....平川保一(三五)

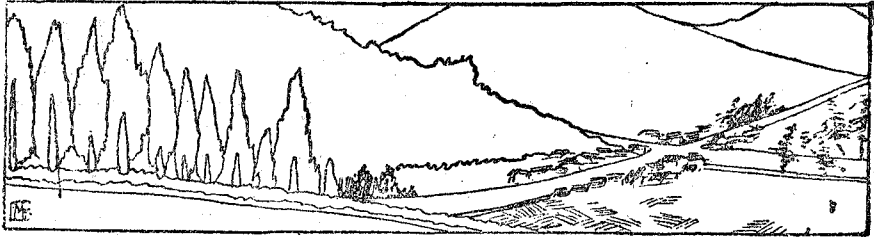
資料

資料

電氣自動式交通調査機と交通整理機.....道路改良會調查部(四)

都市交通問題(十四).....平山泰治(五)

都市交通問題(十四).....平山泰治(五)



混凝土及鐵筋混凝土鋪裝(十三)

海外道路時事

新鐵道線の在來交通線を横斷する場合の構造物……………物部長穂(二三)
 軌道レールと兩側鋪裝との取付法……………貨物自動車輪帯に關する試驗……………道路橋インバ
 クトに關する米國土木學會の調査結果

漫錄

動いた土木部課長評(一)

紹介

濱名湖道路新設橋梁架設工事概要

挿話

提督君の優勝を詠みて

地方通信

東北方面……………(二七)
 東海方面……………北越方面……………近畿方面……………中國方面……………九州方面……………

法令

訓令・通牒……………質疑應答……………(二七)

彙報

地方長官會議……………岡山縣に於ける會員の増加……………(二四)

挿話

馬ごの吐き……………(二五)

敘任辭令……………(二五)

編輯室の外……………(二五)

道 路 法 施 行

懸賞論文募集

大正九年道路法施行せられて茲に十歳、此間我國古來の路政は著しく變革され、我國路政史上に燦然として精彩を放ち、國道の改良を始めとし産業上必要なる府縣道の改良等年と共に歩一步を進め、道路法施行當時に比すれば、其の質に於て其の延長に於て著しく進展の蹟を認むることを得欣快に堪へざるものあり、然りと雖も地方幹線道路にして尙未だ自動車交通に適せざるもの甚少しとせず、今や産業の振興文化の向上を急務とするとき一に道路交通の完全を望むや切なるものあり。

本會は道路法の制定と同時に創立し、爾來我國路政の爲に世に盡す所尠からざるを自ら誇りとするもの、茲に道路法施行十週年を迎へたるに當り之を記念するが爲、道路法施行後今日に至る迄に體驗したる事業の批評と將來に於ける路政百般に亘り左記要項を以て廣く有志の論文を募集せむとす、希くは奮つて應募せられむことを。

社 團
法 人

道

路

念記年週十

懸賞論文募集要項

- 一 論 題 隨 意
 - 二 賞 金 一 等 金五百圓 一名
二 等 金參百圓 一名
三 等 金貳百圓 一名
選外佳作 金五拾圓 三名
 - 三 審 查 道路改良會理事會に於て審査決定す
 - 四 頁數制限 一頁二十六字詰十七行のもの二十頁以内
 - 五 應募締切期日 十月三十一日
 - 六 發 表 本誌昭和五年一月號
 - 七 論文送先 内務省内道路改良會編輯部
- ▲ 應募したる論文は如何なる事由あるも返付せず

優良無比の國産アスファルト

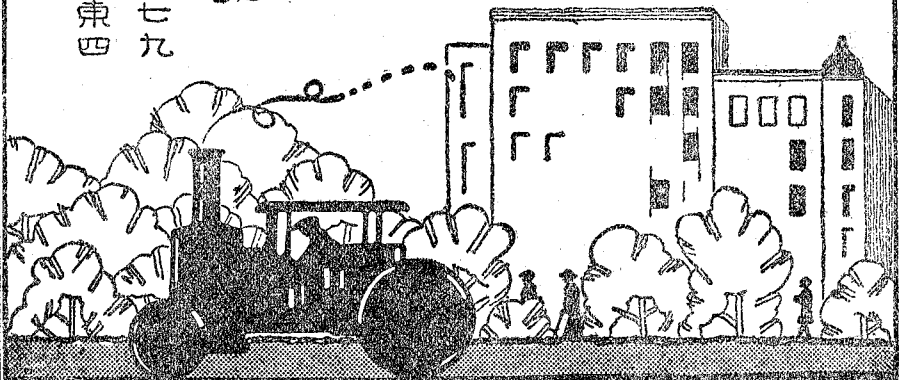
堅牢第一

ワレナイトビチュリシック舗道

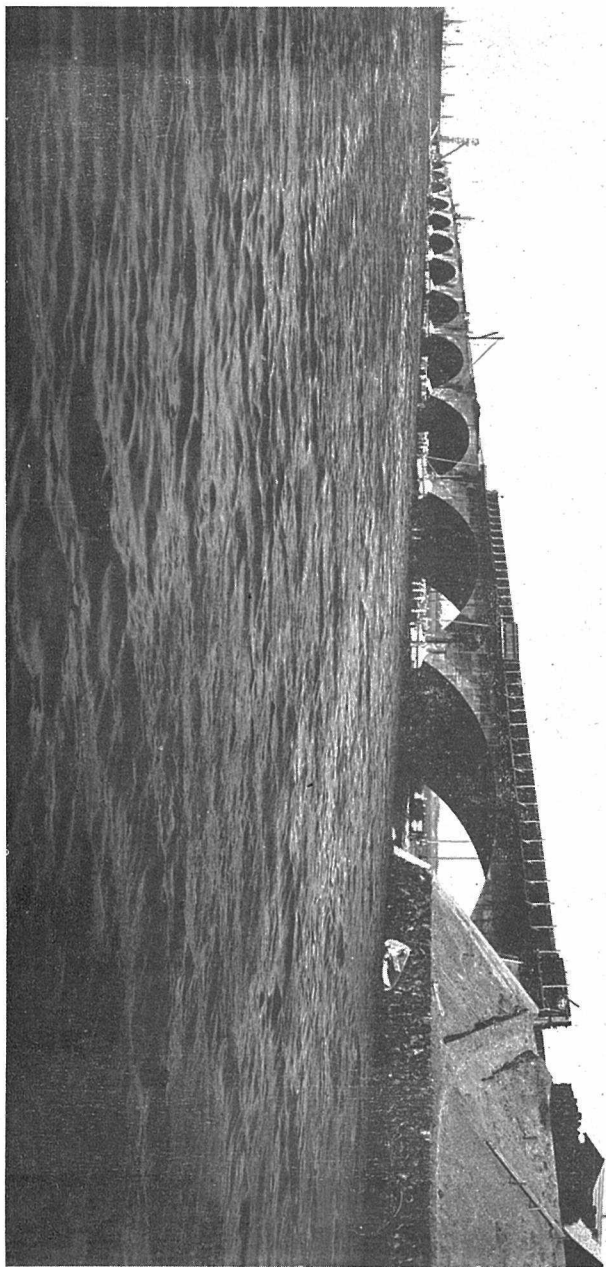
國産アスファルト製造販賣工事
アスファルト其ノ他一般道路工事
ワレナイトビチュリシック舗道手施工

日本石油株式会社道路部

東京丸の内有樂館 下関・岬ノ町七九
大阪港区江戸堀南通二 小樽・花園町東四



橋名濱の中事工



(本誌紹介欄記事参照)

見!! 此事實と偉力

米 國

昨年中に完成したるビチユマルス鋪裝道路二千六百萬平方餘碼

本年増設中のビチユマルス工場

十一箇所

インターナショナルエマルジョン

日 本

昨年中に使用したるビチユマルス參千五百餘噸

横濱工場の製造能力

日 産 壹 百 噸

鋪裝の偉力

内務省裏濠端通◎日比谷數寄屋橋通◎浦和町◎板橋街道(内務省試験道路)等の現狀は此極暑に少しも溶融の形跡なし

施工、修繕簡易

工費低廉無比

日本液体アスファルト工業株式會社

關東總代理店 日本ビチユマルス鋪裝工業株式會社

東京丸ノ内仲通三菱五號館電話丸ノ内(23)四八二九番

工事説明書
贈呈

日本土木建築株式會社

東京市芝區兼房町五番地

電話銀座(57) 〇二四 }
 九八九 }
 二四〇 }
 五七五 }
 番番番

大正八年創業資本金六百八拾五萬圓

鋪裝專門

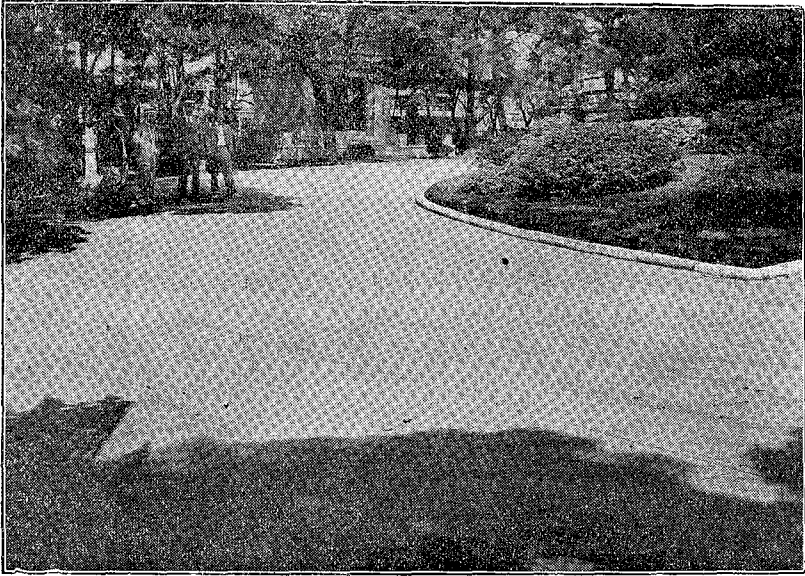
專特エタナール
 アスファルト
 東京瓦斯
 特製タール
 道路 高級鋪裝
 簡易鋪裝

專特屋上運動場兼防水工事

專特エタナール
 專特タール
 校庭鋪裝

タールは校庭鋪裝の記録保持者

既に東京横濱にて百六十餘校施工す



道鋪附形トツチテリソ前門正廳縣庫兵

販賣所

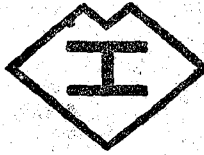
大連山手町八 瑞豐洋行
 天津日本租界 大倉商行
 青島奉天路 青島絲織廠
 上海廣東路九號 三菱商會社支店
 釜山高嶋町 片倉米穀肥料會社
 京城西大門外 同社
 佐賀縣鳥栖町 片倉製絲紡績會社

工場 東京市京橋區月島東仲通七、八丁目
 出張所 橫濱市山下町一九八片倉會社內
 大阪市東區北濱二ノ九〇片倉ビル內

取締役會長 今井五介
 常務取締役 櫻澤鶴吉
 取締役 加藤恭平
 取締役 片倉脩一
 監査役 高橋鍊逸
 顧問 片倉武雄
 工學博士 牧彦七

日本ソリデチツト株式會社

東京市京橋區疊町八片倉ビル四階



株式

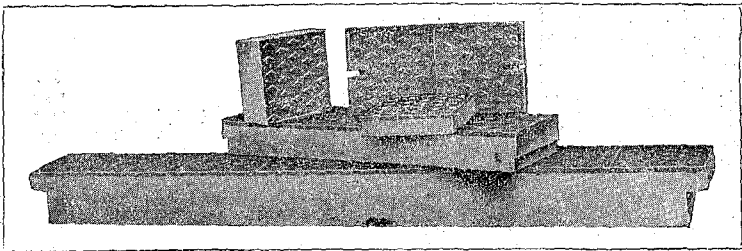
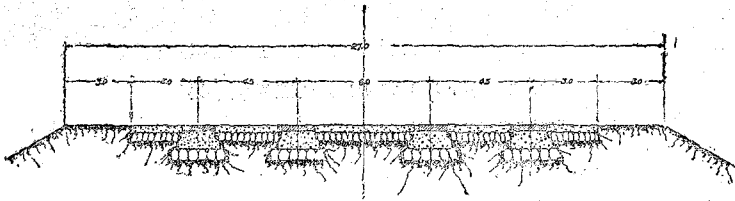
装鐵混凝土

ブロックニヨル

自動車専用道路ノ構造

理想的石材代用舗装材料

時代ヲ要求スル土木・建築用新材料



明 工 舎

東京市京橋區宗十郎町十五 (國文社ビル内)

電 銀座 1886

昭和四年

道路の改良

九月一日

第十卷

第九號



言 頭 卷

現内閣は金解禁の準備として極度に財政を緊縮し、國民の消費節約を呼號してゐる、何れも咎むべきではない、が併し之を實行することに依つて、必然的に我が生産を抑制し失業者を漸増し、益財界の衰弱を増大するの結果を招來する、此結果の到來を避けつつ其の効果を收めねばならぬ、そこに爲政者の深き考慮を必要とする。

現内閣の實行方策は果して吾人の所望を満足せしめつゝ在るか、之を昭和四年度豫算の實行策に就て見る、所謂新規事業はことの良否を問はず一切之を中止し、産業發達の爲に必要な産業道路豫算をも之を全廢し以て幾何かの歳出を緊縮し得たと言ふ、生存する國家の生活を維持する爲に資源を供給せずして其の生命の永きを希ふの類、假令夫れに依つて一時公債の眞價を維持し得ても、夫れは國民全般の利益とはならぬ筈、吾人が之を目して盲目的財政策と評する所以にして、其の實績を傍觀し活躍の時機を俟たむとするが如きは吾人の採らざるところ。

今や恰も新年度豫算編制の時機に在る、不生産的經費を節する固より異存はない、之と混同して生産的事業を廢止乃至中止するのは民力の發展を阻害し財政緊縮の最大目的を達する所以ではない、卿等の採る消極主義も畢竟國家の生存を安定ならしめ發達せしむるに在る、故に近く據頭せむとする失業問題乃至社會問題はいかにしても之を解決せねばならぬ。之が爲には先づ以て國民が生き人が爲に要求するパンを與ふるに在る。夫れが爲には生産的事業を起して其の要求を満足せしむるのが爲政者の責、從來の行き驢りに捉はれ徒に俗論に迎合して國策を誤ること勿れ。